



こうずしま 議会だより No.209

令和8年8月3日 発行／神津島村議会 編集／議会だより編集委員会 ☎ 04992(8)0011
議会だより編集委員会 委員長 中村 親夫 副委員長 清水 勉 委員 関 真樹 委員 鈴木 国忠
<https://vill.kouzushima.tokyo.jp/> E-mail gikai@vill.kouzushima.tokyo.jp



KOUZU BASE YOTANE グランドオープン（7月17日）



目 次

◇令和8年第2回定例会	2
第2回定例会議決結果	
◇令和8年第2回定例会	3
東京都町村議会議員後援会報告	
◇令和8年第2回定例会	4～5
一般質問（2名の議員）	
◇令和8年第2回定例会	6～8
審議された議案の質疑応答	
◇令和8年第2回定例会	8
議会日誌、編集後記	

令和8年第2回神津島村議会定例会 議決結果

開会日：6月11日(木)

議案番号	議 案 件 名	審議結果
同意第2号	神津島村農業委員会委員の任命について	原案同意
承認第2号	専決処分の承認を求めることについて (神津島村条例の一部を改正する条例)	原案承認
承認第3号	専決処分の承認を求めることについて (神津島村国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	原案承認
議案第23号	神津島村手数料条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第24号	神津島村公の施設の指定管理者の指定の手続等に関する条例	原案可決
議案第25号	神津島村高齢者生活支援ハウス設置及び管理等に関する条例	原案可決
議案第26号	神津島村地域活動支援センター設置及び管理等に関する条例	原案可決
議案第27号	神津島村生きがい健康センター設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第28号	神津島村老人福祉館設置等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第29号	神津島村介護保険条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第30号	職員住宅建築工事請負契約	原案可決
議案第31号	温泉6号井新規掘削工事請負契約	原案可決
議案第32号	霊柩車購入契約	原案可決
議案第33号	令和8年度東京都神津島村一般会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第34号	令和8年度東京都神津島村国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第35号	令和8年度東京都神津島村介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決

東京町村議会議員講演会報告

神津島村議会議員 小林正吾郎

(幹事議員：7番 鈴木国忠 1番 小林正吾郎)



5月7日(木)、アジュール竹芝において東京都町村議会議員講演会が開催されました。講師、跡見学園女子大学観光コミュニティ学部まちづくり学科教授鍵屋一氏による『議会の災害対応とBCP』について報告いたします。

BCP(事業継続計画)とは、企業が自然災害、大火災、テロ攻撃などの緊急事態に遭遇した場合において、事業資産の損害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続あるいは早期復旧を可能とするために、平常時に行うべき活動や緊急時における事業継続のための方法、手段などを取り決めておく計画のことです。

議会のBCPとしては、地震や台風などの大規模災害が発生した場合でも、議会活動を止めることなく業務を継続するとともに、議会として二代表制の趣旨に則り、議事・議決機関、住民代表機関として、住民の安全確保と災害復旧に向け、迅速かつ適切な災害対策活動ができ

るよう平時とは異なる体制、運営等を定めておく必要があります。

災害時の議員の行動指針として、自らが被災しないよう準備する、地域での支援活動、情報の収集と地域への情報提供、情報を議会に集約し災害対策本部へ提供、地域と議会・執行機関との橋渡しなどが挙げられていました。

また平時の議会においては、防災担当以外の部局へ災害対応の質問をする事で役場全体の防災力を高めることにつなげる、議会は危機管理を活動の柱の一つに据え、長期的な視点から行政の防災対策を提案していくべきであると仰っていました。

神津島村議会では、大規模災害発生時に議会災害対策会議を設置するために「議会災害マニュアル」策定の準備をしています。

早期に策定できるよう努めてまいります。

一般質問

中村 親夫 議員



①前田村長就任後の主産業（漁業、観光業）の現状と支援について

〔質〕—令和8年度の重点施策で漁業振興においては、「神津島漁業をさらに飛躍させる」という理念のもと、事業投資が一過性とならないよう最大限の効果を追求して事業展開を図っていく。

漁業では長年の課題となっていた漁協荷捌き施設の移転事業に着手することで漁業従事者の安全安心を確保するとともに、神津島漁協の安定化と魚種の多角化に向けて、高付加価値魚種（チョウザメ・キャビア）の養殖事業を展開していく。観光振興については、一大プロジェクトであった「神津島村サステナブル・アイランド創造事業」が完結したことから、令和8年度については、「観光業の新たな進化」を目指して、神津島が持ち得る「宝」と「強み」を遺憾なく発揮し、神津島全体で観光マネジメントを強力に推進して、「観光立島」としての立ち位置を確立するための予算とした。漁業については平成16年頃からキンメ漁が始まり大きく漁獲高が上った。平成27年から令和元年まで漁獲高10億円超え、最近では10億円前後で推移している。深刻なのは海水温上昇で、テングサ、トサカノリが壊滅状態、イセエビ、赤イカ不漁となっている。観光については来島者は令和2年、3年とコロナ禍で2万1,300人、2万2,500人と落ち込んだが令和6年は4万1,000人と持ち直した。村と観光協会が窓口となり、映画、テレビ等の撮影支援と地域PRを一体として進めたフィルムコミッション事業の成果で神津島の認知度が向上し、8年度は更に来島者の増加が期待される。これらの現状を踏まえ、漁業、観光業の支援について改めて村長の所見を伺う。

〔答〕—現在取り組んでいる荷捌き施設の整備について当初3億円ほどで計画されていたが物価高騰などから事業費が大幅に膨らみ、2倍以上、現在では6億7千万という見積もりが算出されている。

漁協側では事業を断念せざるを得ないとまで言っていたが、私の政治生命を賭して取り組み、漁業振興を図って生きたい。

観光業については神津島サステナブル・アイランド創造事業をさらに進化させるべく、令和8年度から3か年計画で第2期サステナブル・アイランド支援事業を展開させることで、神津島の観光産業を新たなステージと進化させ、観光立島としてさらなる認知度の向上を図り、神津ファンの獲得を目指していく。宿泊施設改修事業など、事業

効果が見込まれる施策に対しては継続した支援、観光協会とともに連絡を密にしながら実施してまいりたい。

②神津島村の財政状況について

〔質〕—前田村長は就任して2期8年となった。この8年間の前田村政について、財政面、事業面について実績を検証した。そのエビデンスに基づき伺う。神津島の財政状況について、一般会計総額、地方交付税（普通交付税、特別交付税）、都支出金（市町村総合交付金他）、財政調整基金残高、実質公債比率の推移を資料2,3に示した。年度ごとの歳入総額は平成27年度～令和6年度を見ると、約28億円から39億円となっている。実質公債費比率平成29年度1.6%、令和3年度2.9%、6年度2.7%となっている。また、財政調整基金残高は平成29年度5億5千2百万円、令和7年度13億7千2百万円と大幅に増えている。令和6年度決算に基づく資料によると資金不足比率（簡易水道事業会計及び農業集落排水事業会計）は0.0%となっている。実質赤字比率、連携赤字比率、将来負担比率についても早期健全化基準と照合すると非常に良好である。歳入総額の推移、財政調整基金の残高について総括的な村長の見解を伺う。

〔答〕—質問1点目の歳入総額の推移について、平成27年度と令和6年度の決算で比較すると、歳入決算は約11億円の増、増加率40%増である。さらに、歳入予算のうち、地方交付税と都支出金が歳入全体の約7割を占めており、平成27年と比較すると、地方交付税は約3.2億円増、都支出金は約5億円の増となっている。2点目の財政調整基金の残高について、令和7年度末の財政調整基金残高は、約13億7千万円と10年前の約2倍以上の規模となっている。

財政調整基金は、第一に、年度間財源の不均衡の調整を図り安定的かつ計画的な財政運営に資する、第二に災害などの突発的な財政需要への備えを目的としている。

3点目の財政健全化について、財政健全化の各指標である、実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率、資金不足比率について、本村はすべての指標において、健全な数値である。実質公債比率は、本村は2.7%ですが東京都の町村平均が5.5%であることを踏まえると、とても良好な数字と言えます。

③前田村政主な事業実績について

〔質〕—前田村長が就任したのは平成30年10月ですが、令和元年度実施した事業は産業振興施設、交通通信施設、生活環境施設、高齢者・児童

福祉施設、医療施設、教育文化施設で実施総額7億9千3百万円、令和8年度は16億7百万円であり、村長就任時から着実に事業総額が増加している。令和元年度と令和8年度を比較すると約2倍の事業総額となっている。主な事業実績は資料4に示しました。前田村政の事業実績は只今述べた通り幅広く行っている。総括的な村長の所見を伺う。

【答】—これまでソフト面、ハード面においても積極的な予算措置と事業展開を図ってきた。特に工事費などを中心とする普通建設事業費では、令和元年度の決算額が約6億7千万円でしたが、直近の令和6年度決算では、約12億1千万と約2倍に増加している。各事業については、その実施にあたり、最大限の事業効果を追求して執行しているところであり、特に「星空保護区」や「神津島村サステナブル・アイランド創造事業」の取り組みでは、神津島の「星空」が新たな観光資源として確立されつつあり、観光資源の実績にも繋がってきていると認識している。引き続き島民に寄り添い、柔軟な発想で積極的な事業展開を図っていく必要があると認識している。

④任期満了に伴う次期村長選出馬について

【質】—次期村長選出馬への意思、出馬に至った場合、今後、神津島村の舵取り役としてどのような戦略（目標・目的）を考えているのか伺う。

【答】—私の二期目の村長選立候補時の公約は、第一に、「地場産業の振興と活性化の更なる推進」。第二に、「村民の生命と財産を第一に自然災害対策の強化」。第三に、「高齢者や社会的に立場の弱い方々への福祉施策の充実」。第四に、「神津島を担う人材育成のために学校教育の充実支援」。第五に、「少子高齢化対策の推進と子育て支援の充実」。第六に、「老人介護施設等の労働環境改善と施設環境の充実」。この6項目を公約として掲げ、二期目の4年間取り組んでまいりました。公約がすべて完全に実現されたわけでもなく、「いまだ道半ばである」と考えております。政策理念に掲げた「誰もが健やかで生き生きと活力のある島づくり」、この実現のため、引き続き村政を担う覚悟で決意を新たにしております。

一般質問

鈴木 佑典 議員



少子化に対応した神津島の教育環境の在り方について
離島では少子化の影響が都市部より早く深刻に

現れる。神津島の子供は保育園から中学卒業まで、ほぼ同一のメンバーで育つ一方、高校進学を機に約半数が島を離れる。全国では小中一貫教育を行う義務教育学校への移行が進み、離島でも導入例が広がっている。神津島の教育を持続可能なものとし、子供たちが誇りと自信を育めるよう、教育長への質問・提案となります。

【質】—令和7年第3次神津島村人口ビジョンの基本目標3において、島ならではの子育てしやすい環境、保小中高の一貫した連携協力、次世代を担う人づくりをより一層推進すると掲げられている。神津小・中・高は連絡協議会等を通じて連携を行っているが、その現状の評価と課題は。

【答】—保小連携意見交換会、学校管理職連絡会、小・中連携協議会、3校連絡会など多様な連携を実施し、概ね適切に機能している。学力向上、特別支援教育の充実、グローバル人材育成が今後の課題。

【質】—少子化と施設老朽化が進む中、小中一貫校・義務教育学校への移行を検討する検討委員会を設置する考えは。

【答】—移行の必要性は実感している。一方、小学6年生が最高学年として責任を担う成長機会や、中学入学時の環境変化が生徒を成長させる側面もあり、大切にしたい点である。都内の義務教育学校は11校、島嶼部では利島村・小笠原村母島の2校。中長期的な検討委員会の設置は前向きに検討する。

【質】—少子化により小・中単独での運動会開催が難しくなる中、保護者・教員・地域住民が納得できる運営の在り方を含め、小・中合同運動会の実施を検討する考えは。

【答】—過去に実施していた時期もあり、昨年度のPTAアンケートでは賛否は半々。

単独開催では児童・生徒の負担や競技数減少などの課題がある一方、保育園・小・中・村民大運動会と4週連続の日程は保護者・地域の負担にもなっている。子供・保護者の意見を大切に、村民大運動会も含めた合同開催を検討していく。

小・中間の連携は現在、教員の努力によって支えられているが、担当者が代われば形が変わる可能性があり、子供たちの学びの継続性が不安視される。連携を制度として確立することで、教員の負担軽減とともに、子供たちの学びが高校の探究教育へと自然に一本の線でつながる。これこそ神津島ならではの教育であり、子供たちにとって最良の形を、教職員の見解も伺いながら前向きに検討してほしい。

令和8年第2回神津島村議会定例会

◎ 審議された議案の質疑応答 ◎

神津島村農業委員会委員の任命について

任期満了により10名の農業委員会委員を選任し議会の議決を得るもの。

専決処分の承認を求めることについて「神津島村条例の一部を改正する条例」

令和8年度の国の税制改正において地方税法が改められたことによる村税条例の改正を行うもの。

専決処分の承認を求めるもの「神津島村国民健康保険税条例の一部を改正する条例」

法律、「子ども・子育て支援法等」の一部改正に伴い村国民健康保険税条例の一部を改正するもの。

〔質〕—清水勉 議員

国保税改正に伴って「子ども・子育て支援納付金」がどういう形で税に示されるのか。

〔答〕—福祉課長 田島孝二

新たに子ども・子育て支援納付金により課税限度額が3万円引き上げになる。

神津島村手数料条例の一部を改正する条例

郵送請求による戸籍等証明書や住民票の写し等にかかる手数料をキャッシュレス対応するための改正。

〔質〕—鈴木佑典 議員

手数料の免除について村長が特別な理由があると認められるときとあるのは、どんな場合か。

〔答〕—福祉課長 田島孝二

間違っって申請してしまった場合や勘違いで請求してしまった場合等。

神津島村公の施設の指定管理者の指定の手数料等に関する条例

地方自治法の規定に基づき、指定管理者の指定の手續等に関する共通の事項を定め、公平かつ透明性の高い施設管理を図るための条例制定。

〔質〕—鈴木佑典 議員

指定管理者の指定に伴う選定委員の構成は。

〔答〕—福祉課長 田島孝二

委員長を副村長とし関係課長等の職員で構成し、必要に応じて、外部有識者の意見を聞けるような

形で規定を設けたい。

神津島村高齢者生活支援ハウス設置及び管理に関する条例

高齢者生活支援ハウスを公の施設として位置付け、指定管理者制度による適正な施設の管理運営を図るための条例制定。

〔質〕—中村親夫 議員

支援ハウスを利用することができる者について要支援等の基準は具体的にどうなっているか。

〔答〕—福祉課長 田島孝二

今後、施行規則により詳細な運用を作成する。

神津島村地域活動支援センター設置及び管理等に関する条例

地域活動支援センターを公の施設として位置付け、指定管理者制度による適正な施設管理運営を図るための条例制定。

神津島村生きがい健康センター設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

施設の管理運営に指定管理者制度を導入し必要な規定を整備し住民サービスの向上と、適正な施設の管理を図るための条例改正。

神津島村老人福祉館設置等に関する条例の一部を改正する条例

施設の管理運営に指定管理者制度を導入し必要な規定を整備し住民サービスの向上と、適正な施設管理を図るための条例改正。

神津島村介護保険条例の一部を改正する条例

令和7年度の税制改正に伴い、保険料率の算定に関する所得額の算定方法の特例並びに保険料率の算定に関する非課税者等の基準の特例を設けるための条例改正。

職員住宅建築工事請負契約

村営住宅七軒町K号棟の2期工事（令和8年度分）に係る請負契約。

温泉6号井新規掘削工事請負契約

現在の温泉（5号井戸）が今後使用できなくなる前に次の温泉（6号井戸）を新規掘削する請負契約。

〔質〕—清水勝彦 議員

5号井戸の使用を始めて何年ぐらいか。また5号井戸を使わなくなった後はどうするのか。

〔答〕—産業観光課長 高橋基樹

平成27年から現在まで使用しており、次の6号井戸が完成し5号井戸が使えなくなった時点で今後の5号井戸についてどうするかは考える。

〔質〕—鈴木国忠 議員

掘削工事以降のポンプ購入や配管工事についての予定は。

〔答〕—産業観光課長 高橋基樹

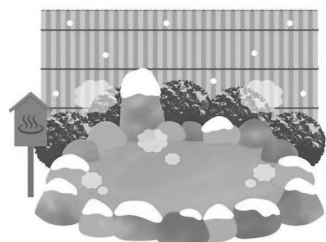
令和8年度で井戸掘削後、揚湯試験を実施し、試験をクリアした後に、ポンプ設置に係る申請を行い設置許可が下りてから、9年度以降、ポンプを設置し配管工事を実施する。

〔質〕—中村親夫 議員

6号井戸掘削工事の場所が温泉利用者用の駐車スペースとなっているが、新しい駐車スペースを作る等の考えはあるか。

〔答〕—産業観光課長 高橋基樹

現在のところ新たな駐車スペースの計画はないが、今後検討していく。

**霊柩車購入契約**

購入より33年が経過し老朽化した霊柩車の代わりに、霊柩車を新規購入する。

令和8年度東京都神津島村一般会計補正予算（第1号）

〔質〕—清水勉 議員

地域未来交付金とはどのような交付金か。

〔答〕—福祉課長 田島孝二

以前デジタル田園都市構想交付金と言っていた交付金の後継の交付金で、デジタル実装型メニューを使って、郵送請求キャッシュレス導入業務

委託料に充当する。

〔質〕—鈴木佑典 議員

郵送請求キャッシュレス導入業務委託料とは何か。

〔答〕—福祉課長 田島孝二

郵便局で発行している定額小為替証書を郵送で申請される弁護士、司法書士等の方と貸付金の回収等を小為替証書により郵便局に出向かないでキャッシュレスで行えるシステムの導入に係る委託料。

〔質〕—鈴木佑典 議員

弁護士、司法書士等が郵送請求をしてくる件数は年間どれぐらいか。

〔答〕—福祉課長 田島孝二

令和7年度の実績で戸籍関係 93件、住民票 53件。

〔質〕—関 真樹 議員

漁協事務所移転に伴うモニュメント撤去工事は、どこか別な場所に移転するのか。

〔答〕—産業観光課長 高橋基樹

移転はせず、撤去のみの工事。

〔質〕—鈴木国忠 議員

塵芥処理費の工事請負費で、962万7千円の追加は何か。

〔答〕—環境衛生課長 浜川浩一

清掃センターで新たに不具合が確認された箇所への修繕費。修繕箇所は電気集塵機と沿道ダクト内、沿道ダクト扉、空気余熱扉。

〔質〕—鈴木佑典 議員

地域活動支援センター建設設計委託料1千万円の追加の内容は。

〔答〕—福祉課長 田島孝二

当初、設計費を1,500万円で見込んでいたが、現地調査の結果、再設計が必要となり追加となった。

〔質〕—鈴木佑典 議員

8年度で新規の民生委員・児童委員活動環境整備事業委託料とは何か。

〔答〕—福祉課長 田島孝二

高齢者等の相談事に対応するため弁護士に依頼するための委託料（100%補助）。

〔質〕—清水 勉 議員

総務費の廃棄物処理委託料が200万円追加となった理由は。

〔答〕—総務課長 鈴木 敦

産業廃棄物としてキュービクル内の使用済みトラ

ンス（PCB含有）を島外搬出するための委託料であり、7年度に船舶の欠航等で処理できなかったため8年度で追加補正した。

【質】—小林正吾郎 議員

地方債の補正で「緊急防災・減債事業債」が「防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債」に変更された理由は。

【答】—企画財政課長 高橋寛規

東京都からの指摘によるもので、交付税算入率は減るが公債費等、将来負担を見据えた場合に有利と判断し組み換えを行った。

【質】—鈴木佑典 議員

よっちゃーれセンターで新たに購入するレジ・券売機の仕様は。

【答】—産業観光課長 高橋基樹

1階のレジは、現在使っている機種と同等の機種を購入。2階の券売機は温泉で使用している機種と同等の機種。現金・クレジット決済・交通系の電子マネータッチ決済・モバイル決済・スマートフォンのバーコード、QRコード決済に対応した機種。言語は日本語、英語、韓国語、中国語に対応。

議会日誌

令和8年

3月	4～6日	令和8年第1回定例会
	7日	神津中学校音楽発表会
	13日	漁業協同組合総会
	18日	神津中学校卒業式
	24日	神津小学校卒業式
27～29日		戸田・蕨・川口市三市青少年の船来島
	30日	令和8年第1回定例会（再開） 同日閉会
4月	1日	消防団幹部辞令交付式
	6日	神津小学校・中学校・高校 入学式
	15日	阿波命神社 例大祭
5月	1日	議会だより編集委員会（208号）

1日	令和8年第1回定例会会議録署名
4～5日	佐久市バルーンフェスティバル・鯉まつり
7日	島嶼町村議会議長会第1回臨時会 東京都町村議会議長会第1回定期総会 東京都町村議会議員講演会及び意見交換会
15・16日	第87回黒船祭
20日	洋上風力発電 令和8年第1回検討会義
25日	ジュリア東京会議
26日	全国町村議会議長・副議長研修会
28日	大島支庁管内都事業説明会
29日	公務災害補償等組合会議
6月	5日 令和8年第2回定例会議会運営委員会 議会全員協議会

編集 後記

「皇室典範」

皆さんもテレビ等で幾度となく見た
り聞いたりしているかと思います。

皇室典範と言うのは、一言でいえば「天皇や皇族に関するルールをまとめた法律」です。

日本国憲法第2条は、「皇位は世襲である。その継承は皇室典範の定めるところによる」とだけ書かれ具体的な中身は皇室典範に任せているとのこと。

今回の皇室典範改正では次の皇室典範ルール1. 皇族女子は、一般男性と結婚すると皇族を離れる。2. 天皇の位を継げるのは「男系男子」に限られる。3. 養子で外から人を迎えることも原則できないなどから皇族の数が減少し続けており、このままでは公務の維持や皇位継承が難しくなるとい
う問題意識が強まってこともあり、衆参両院正副議長中心に立法府において改正議論が進められて

ているところでしたが、「総意」の柱として1. の結婚後も皇族身分を維持できるようにする案、2. の旧宮家の男系男子を皇族に養子として迎えることを可能にする案、これらを受けて政府が皇室典範改正案の骨子、そして要綱を作成し、衆参の正副議長が了承した段階でしたが、原則「養子禁止」としていることについては、例外として位置づける方向で要綱に明記するとし、今後政府案が閣議決定された時点で、通常の法案と同様に国会に提出されるようです。なお、皇室典範の関心ごとと女性天皇待望論は60%以上の高い国民アンケート結果にも関わらず議論すらされなかったことに一人の国民として残念でなりません。

「議会だより」
編集委員会
一 同

委員長 中村 親夫
副委員長 清水 勉
委員 関 真樹
委員 鈴木 国忠